

**美夜古 JC**  
[福岡]

# 来年は創立40周年の節目の年 75名の卒業生が現役を支援

## 美夜古

JCは、福岡県の東海岸に広がる京都(みやこ)平野に位置する行橋市、みやこ町、苅田町の1市2町をエリアに活動し、来年で創立40周年を迎えます。この地域は、古墳時代からの遺跡史跡が多く、ミヤコと呼ぶ名称が各所に残っており、また、わがLOMも、まだ市町村合併が盛んに行われる以前に広域合併を睨み、行橋JCから、古文書に

も使われていた美夜古を冠に名称変更しました。そして、わがLOMのシニアクラブの名称は、「行橋経済同友会」。現役が名称変更された後、シニアクラブも変更すべきでは、と言う意見も多数あったようですが、若い者、現役が未来を見据えて行動を起こし、成長変化していくことは、当然なこと。しかし、OB会名は、敢えて創立の名称である行橋を誇示す

ることで、その礎や歴史を守りたいと言う思いがあったようです。また、経済同友会という名称になった経緯を伺うと、「日本に経済同友会と言う組織があるのは知っていたが、背伸びをしてもよいのではないか」とこの名称にしたのと。まだ卒業したばかりの会員が多かった時代の衰えぬ情熱がうかがえる逸話です。

は、政治・経済・社会・文化に関する諸問題を研究し、会員相互の親睦をはかるとともに、美夜古JCの活動を支援することを目的に、義経真治(よしつね しんじ)会長のもと、75名の卒業生が、2カ月ごとに開催される例会を中心に活動を続けています。また、毎年6月には、現役との合同例会が企画され、今年も6月21日に開催されました。その後の懇親会も含めた現役とOBの交流は、世代は違えども、JCという学び舎で行動をしてきた者だけが感じる一体感と明日への活力を与えてくれました。

その名の通り、行橋経済同友会

は、政治・経済・社会・文化に関する諸問題を研究し、会員相互の親睦をはかるとともに、美夜古JCの活動を支援することを目的に、義経真治(よしつね しんじ)会長のもと、75名の卒業生が、2カ月ごとに開催される例会を中心に活動を続けています。また、毎年6月には、現役との合同例会が企画され、今年も6月21日に開催されました。その後の懇親会も含めた現役とOBの交流は、世代は違えども、JCという学び舎で行動をしてきた者だけが感じる一体感と明日への活力を与えてくれました。

来年は、創立40周年の節目の年。過去から現代、そして未来へと羽ばたく美夜古JCを頼もしく思い、今後も行橋経済同友会としての支援を続けてまいります。

日本JCシニア・クラブ  
福岡ブロック担当幹事 原 俊行



OB・現役合同例会(上・下とも)



義経OB会長あいさつ



OB・現役合同懇親会にて